

表5 ケーススタディ:小松菜のフード・マイレージ

	輸送距離	フード・マイレージ	CO2排出量
[ケース1]小金井市産	2.1km	1.1kg・km	0.2g
[ケース2]埼玉県産	38.4km	19.2kg・km	3.5g
[ケース3]中国産	2,284.8km	1,142.4kg・km	36.5g
(倍率:地産地消=1)			
[ケース1]小金井市産	1(倍)	1(倍)	1(倍)
[ケース2]埼玉県産	18(倍)	18(倍)	18(倍)
[ケース3]中国産	1,088(倍)	1,088(倍)	193(倍)

- 注: 1) 小金井市本町の飲食店において小松菜を食材として使用する場合は、以下の3つのケースについて、輸送距離、フード・マイレージ及び輸送に伴う二酸化炭素排出量を試算したものである。
- ケース1: 市内東町産を使用した場合。
 - ケース2: 埼玉県上尾市産を使用した場合。
 - ケース3: 中国山東省産の輸入品を使用した場合。
- 2) ケース1及び2はトラック、ケース3はトラック及びコンテナ船により輸送されると仮定した。
- 3) 二酸化炭素排出量は直接輸送による部分のみであり、生産段階あるいは冷蔵・冷凍等に係るものは含まれていない。